
MediaPress-Net IC カード認証システム運用規定

Version 1.0 2005 年 4 月 1 日 凸版印刷株式会社

1 証明書を取得された方へ

IC カード証明書は「MediaPress-Net(<https://www.mediapress-net.com/>)」における会員企業の担当者個人を認証するために利用します。

上記以外の目的で IC カード証明書を利用することは出来ません。担当者個人以外の方が IC カード証明書を利用することは出来ません。

万が一 IC カードを紛失した場合は速やかにサポート窓口ご連絡しカードの失効処理を行って下さい

MediaPress-Net サポート窓口

support@mediapress-net.com

2 概要

MediaPress-Net IC カード認証システムは PKI(Public Key Infrastructure)技術をベースした証明書発行システムと MediaPress-Net の利用者管理システムから構成されます。

証明書発行システム、利用者管理システムは本規定にしたがって運営されます

MediaPress-Net 会員企業の担当者個人を「ユーザ」と呼称します

本規定は利用者に予告無く改訂されることがあります

2.1 MediaPress-Net ICカード認証システムの適用範囲

本システムの適用範囲は MediaPress-Net(<https://www.mediapress-net.com/>)で提供される会員企業向けサイトのクライアント認証です。

2.2 MediaPress-Net ICカード認証システムの内容

MediaPress-Net IC カード認証システムは凸版印刷株式会社が運営する PKI 技術と IC カード技術を用いた認証サービスです。

MediaPress-Net IC カード認証システムでは MediaPress-Net 会員企業の担当者個人に対して IC カード証明書を発行します。

MediaPress-Net IC カード認証システムで IC カード証明書の情報を元にユーザ個別のアクセス制御を行います。

3 ICカード証明書

3.1 ICカードについて

本システムでは凸版印刷株式会社が開発した PKI 用 IC カード「SMARTICS-PK」を使用します。

3.2 証明書の内容

証明書にはユーザの名前、所属企業を示すコード、シリアル番号、カードの有効期限、認証局の公開鍵、ユーザの秘密鍵などが格納されています。

3.3 秘密鍵の管理

ユーザの秘密鍵は IC チップ内の外部から参照できない領域に格納されており外部から読み出すことは出来ません。ユーザは IC カードの物理的な存在を管理することにより秘密鍵を適切に管理できます。

3.4 証明書の有効期限

証明書の有効期限は認証局の有効期限と同じになります。

3.5 PIN(Personal Information Number)について

IC カード証明書を利用するには PIN の入力が必要です。

ユーザには PIN 変更ツールを提供します、IC カード証明書を利用する前に初期 PIN を変更してください。

3.6 ICカードの失効処理

ユーザから IC カード失効の依頼を受けた場合 MediaPress-Net サポートセンターはあらかじめ登録されたユーザの連絡先にコールバックを行います。

コールバックによる本人確認が済み次第利用者管理システム上で該当ユーザのアクセス権限を停止します

3.7 ICカード失効中のデータ閲覧

カード失効中は一ヶ月有効な ID,Password を発行しユーザに連絡します。

3.8 ICカードの再発行

一ヶ月以内に IC カードの再発行を行います。

カードに格納する情報はシリアル番号を除き特に指定のない限り以前のカードと同じとします。

4 証明書発行システム

4.1 認証局

証明書発行のため独自の認証局を運営します

4.1.1 認証局の公開鍵

認証局の秘密鍵が盗難に遭った場合のリスクを考慮し認証局の公開鍵は外部に配布しません。

4.1.2 CDP(Certificate Distribution Point)

認証局が署名する IC カード証明書には CDP を定義しません。カードの失効処理は利用者管理システムで対応します。

4.1.2 AIA(Authority Information Access)

認証局が署名する IC カード証明書には AIA を定義しません。

4.1.4 利用者管理システムとの連携

認証局で IC カード証明書に署名したらユーザへカードを渡す前に利用者管理システムに証明書のシリアル番号を登録します

4.1.5 有効期限

認証局の有効期限は 5 年とします

4.1.6 認証局の更新

認証局の有効期限の残りが 2 年より少なくなった時点で認証局を更新します。それ以降の証明書への署名は新しい認証局で行います。

4.1.7 履歴管理

証明書発行システムでは証明書の発行履歴を保管します。

保存期限は証明書に署名した認証局の有効期限と同じとします

4.2 証明書発行システムの運営

4.2.1 システムの物理配置

証明書発行システムは凸版印刷社内で入室管理機能を持つ区画内部に配置します。

4.2.2 システムのネットワーク配置

証明書発行システムは他のネットワークと切り離して配置します

4.2.3 障害対策

認証局サーバはハードディスク障害に備えディスクを二重化します。認証局サーバはハードディスク以外の障害に備え同型機をコールドスタンバイします。

4.2.4 運用者の要件

証明書発行システムの管理、証明書の発行は凸版印刷株式会社の正社員が行います。管理者は証明書発行システムへのユーザ登録およびカード発行の権限を持ちます。

5 利用者管理システム

5.1 証明書発行システムとの連携

証明書発行システムで発行された IC カード証明書よりシリアル番号を取得し利用者管理システムに登録します

5.2 利用者管理システムの運営

5.2.1 システムの物理配置

利用者管理システムは物理的セキュリティの整った施設に配置します

5.2.2 システムのネットワーク配置

利用者管理システムはインターネットからの直接のアクセスを受けないネットワーク上に配置します

5.2.3 障害対策

利用者管理システムはハードディスク障害に備えディスクを二重化します。

利用者管理システムはハードディスク以外の障害に備え同型機をコールドスタンバイします。

5.2.4 バックアップ

利用者管理システムのデータは一日一回バックアップを行います